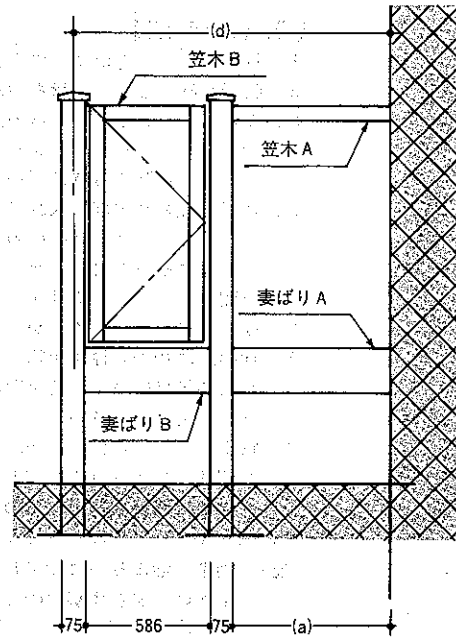
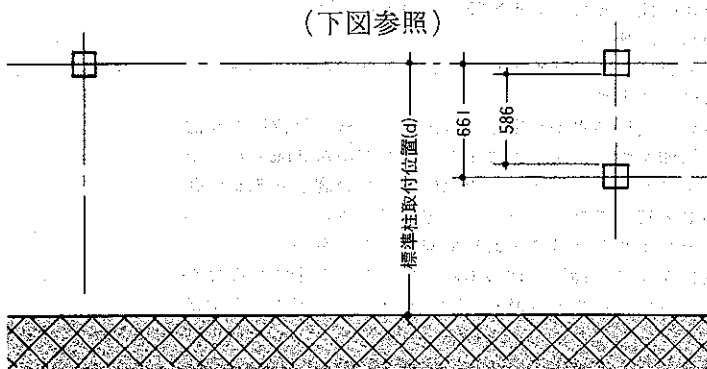
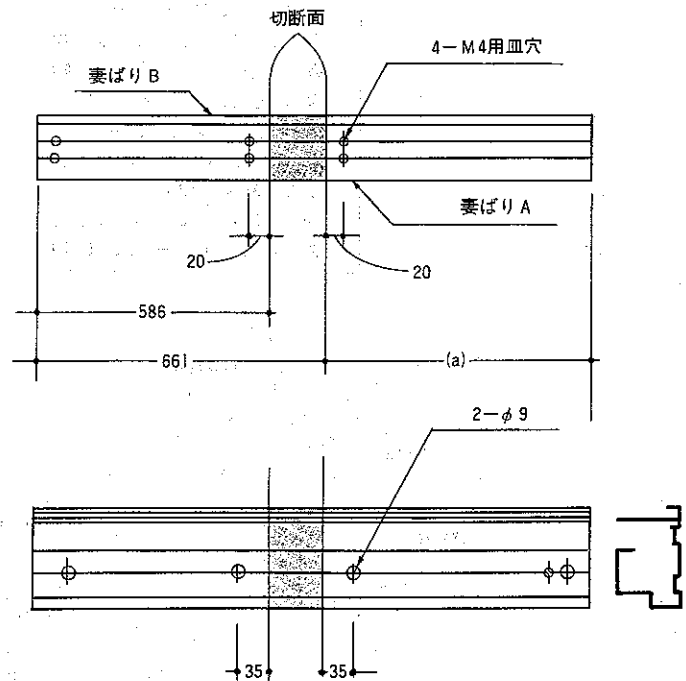
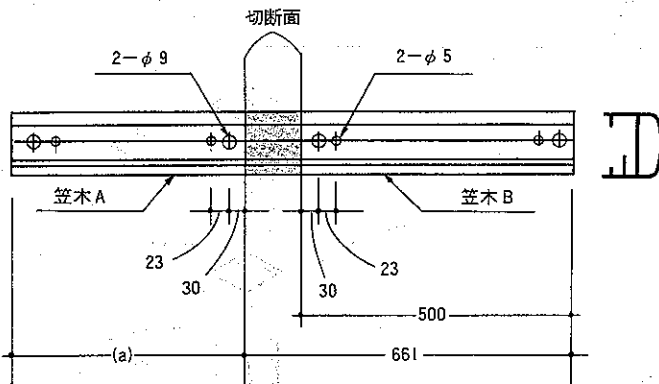


■ 取付け手順 ■

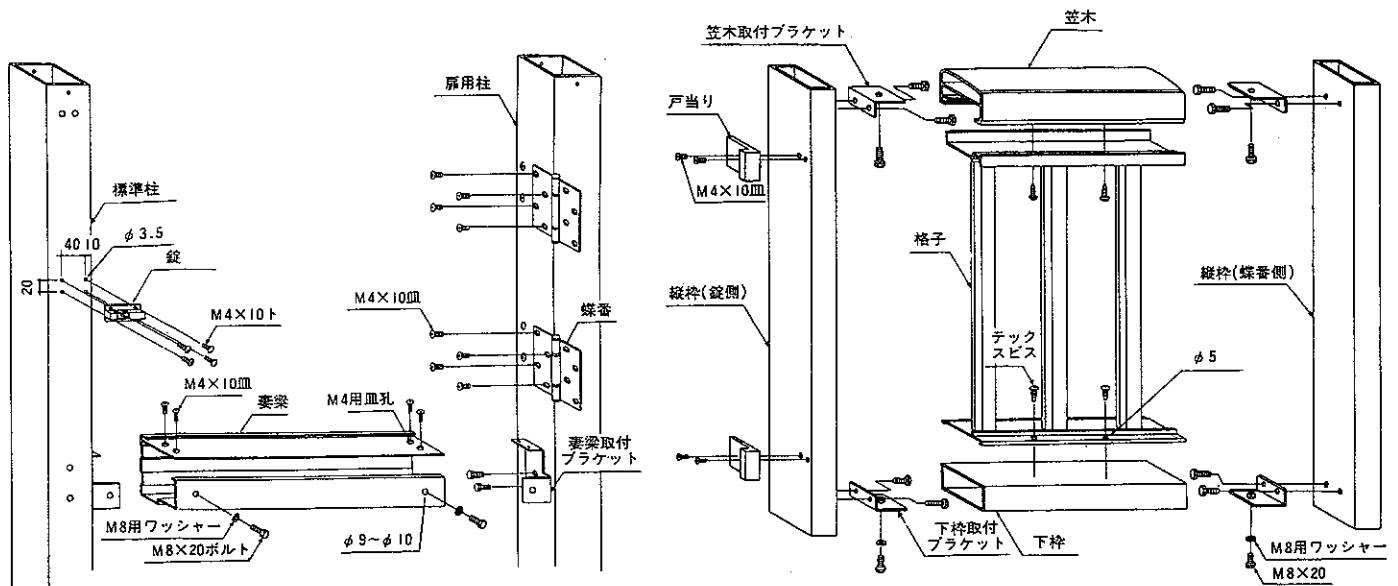
- 1) バルコニー本体の根太がけ材を躯体に取り付けて
柱の位置を決めて穴を掘って下さい。



- 2) 扉を取り付ける側の笠木と妻ばりを図の様に
切断加工して下さい。



- 3) 加工した笠木にネジ持ちをビス (M4×10ト) で固定して下さい。
4) 扉用柱に、笠木取付ブラケット、妻ばり取付ブラケット (右、左) をボルト (M8×20) で固定して下さい。
5) 標準柱に部品を固定して下さい。
6) (2)で切断加工した、笠木A・妻ばりA・妻ばりBを図の様に組んで下さい。
7) パネルを後にして、バルコニー本体を組んで下さい。



- 8) 扉取り付け側の側面パネルを柱側から661mm切断して661mmの方を残して、他方を本体に取り付けて下さい。
- 9) (8)で残したパネルをばらしてアッパーレールとロアレールを格子ピッチに注意して、W = 500 mmに切断して下さい。
 - 格子を下端から72mm切断して格子ℓを955.5mmにして下さい。
 - ※必ずR格子の場合下端から切断して下さい。
 - デザインが変わってしまいます。
- 10) (9)で切断したパネル材を組み直してパネルを作って下さい。
- 11) (2)で切断した笠木B (ℓ = 500) と(10)で組んだパネルを使い図にならって扉本体を組んで下さい。
 - ※扉の右吊元、左吊元 (外から見て) に注意して下さい。
 - ※扉の右吊元、左吊元は縦枠を入れ替える事によって自由に出来ます。
 - その際各ブラケットは付け直して下さい。
- 12) 扉を平蝶番によってビス (M4 × 10皿) で扉用柱に固定して下さい。
 - ※扉用柱は左右兼用になっています。あらかじめ左用に蝶番取付孔にステビスが打ってありますので右用にする場合はビスを打ち直して下さい。
- 13) 扉の中心に錠が来る様図にならって錠取付孔 (φ 3.5) をあけて、錠をビス (M4 × 10ト) で固定して下さい。
- 14) パネルを固定して下さい。
 - 標準柱の笠木取付ブラケット用孔に穴フサギシールを貼って下さい。
- 15) 妻ばりカバーをビスで止めて下さい。